

**令和2年国勢調査
移動人口の男女・年齢等集計結果概要
(三重県分)**

令和2年10月1日現在

三重県戦略企画部統計課

令和4年2月

移動人口の男女・年齢等集計とは

移動人口の男女・年齢等集計は、すべての調査票を用いて前回調査（平成27年）時の常住地（5年前の常住地）と今回調査（令和2年）時の常住地を比較することにより人口の転出入の状況について男女・年齢別等に集計したものです。

「居住期間」及び「5年前の常住地」は大規模調査（10年ごとに実施）のみの調査事項ですが、簡易調査である前回調査（平成27年）についても、東日本大震災の影響を把握するため調査し、集計を行っています。

1 移動の状況

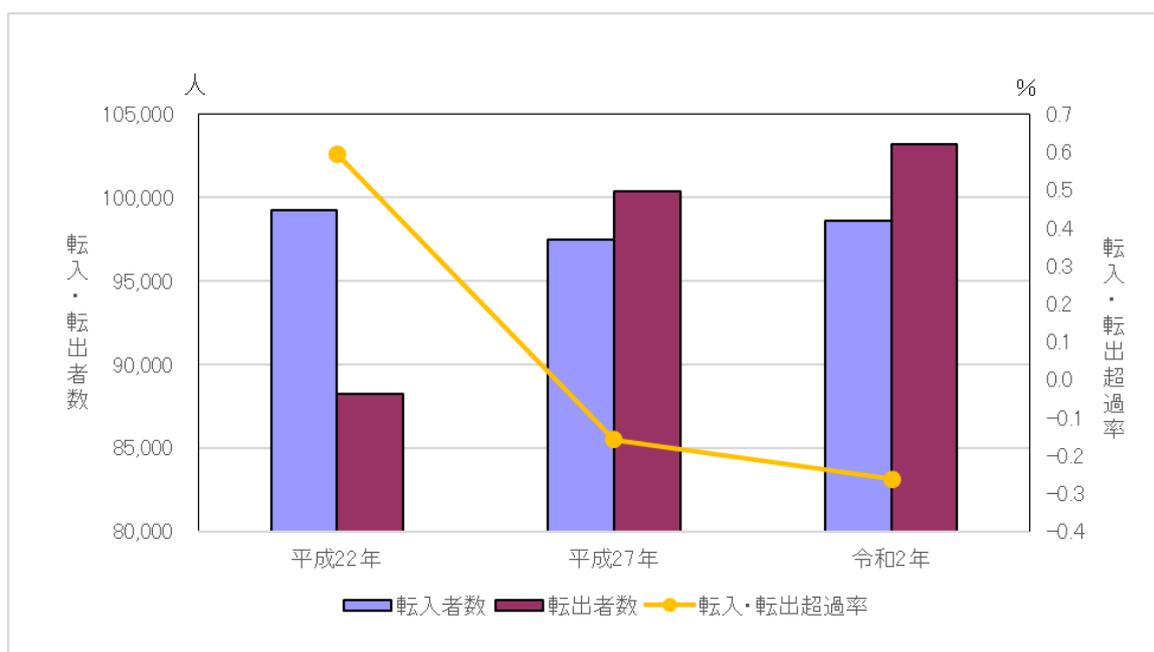
5年前に住んでいた場所（5年前の常住地）からの転入・転出の状況を総数で見ると、三重県への転入者数は98,571人（うち、他県から79,849人、国外から18,722人）、転出者数は103,203人で、4,632人の転出超過となっています。

前回（平成27年）と比較して、転入者数97,498人に対し1,073人の増、転出者数100,367人に対し2,836人の増となっています。

男女別にみると、男性は転入者数が59,676人（うち、他県から49,206人、国外から10,470人）、転出者数が58,471人で1,205人の転入超過となっています。

女性は転入者数が38,895人（うち、他県から30,643人、国外から8,252人）、転出者数が44,732人で5,837人の転出超過となっています。

図一 1 三重県の転入・転出の状況



2 年齢別移動の状況

年齢5歳階級別人口の移動状況をみると、転入は25～29歳が19,044人と最も多く、次いで20～24歳(15,269人)、30～34歳(13,278人)などとなっており、転出は20～24歳が23,320人と最も多く、次いで25～29歳(16,388人)、30～34歳(12,224人)などとなっています。

転入超過となっている年齢階級は、0～14歳、25～49歳、55～74歳となっており、転出超過となっている年齢階級は、15～24歳、50～54歳、75歳以上となっています。

表－1 男女、5歳階級別転入・転出者数の状況

男女、 年齢階級	総数			男			女		
	転入者数	転出者数	転入超過	転入者数	転出者数	転入超過	転入者数	転出者数	転入超過
総数	98,571	103,203	-4,632	59,676	58,471	1,205	38,895	44,732	-5,837
0～4歳	2,936	2,557	379	1,525	1,276	249	1,411	1,281	130
5～9歳	4,179	3,937	242	2,155	1,970	185	2,024	1,967	57
10～14歳	2,301	2,216	85	1,201	1,144	57	1,100	1,072	28
15～19歳	3,927	6,587	-2,660	2,299	3,852	-1,553	1,628	2,735	-1,107
20～24歳	15,269	23,320	-8,051	9,120	12,937	-3,817	6,149	10,383	-4,234
25～29歳	19,044	16,388	2,656	12,131	8,745	3,386	6,913	7,643	-730
30～34歳	13,278	12,224	1,054	7,454	6,592	862	5,824	5,632	192
35～39歳	9,838	8,708	1,130	5,796	5,074	722	4,042	3,634	408
40～44歳	6,945	6,507	438	4,323	4,025	298	2,622	2,482	140
45～49歳	6,040	6,019	21	4,271	4,014	257	1,769	2,005	-236
50～54歳	4,685	4,688	-3	3,455	3,352	103	1,230	1,336	-106
55～59歳	3,226	3,202	24	2,337	2,243	94	889	959	-70
60～64歳	2,033	1,923	110	1,336	1,290	46	697	633	64
65～69歳	1,474	1,304	170	884	714	170	590	590	0
70～74歳	1,161	963	198	657	445	212	504	518	-14
75～79歳	694	723	-29	299	279	20	395	444	-49
80～84歳	557	686	-129	187	223	-36	370	463	-93
85歳以上	984	1,251	-267	246	296	-50	738	955	-217

注)不詳補完値による

3 市町の転入・転出の状況

転入超過数を市町別にみると、四日市市が1,471人と最も多く、次いで津市(858人)、菰野町(749人)などとなっており、転出超過数は伊勢市が1,764人と最も多く、次いで志摩市(1,762人)、松阪市(1,597人)などとなっています。

次に転入超過率をみると、東員町が2.6%と最も高く、次いで朝日町(2.5%)、川越町(1.9%)などとなっており、転出超過率は南伊勢町が7.4%と最も高く、次いで大紀町(4.7%)、鳥羽市(4.1%)などとなっています。

※ 転入・転出超過率 = 転入・転出超過数 / 常住人口

表-2 市町別転入・転出者数の状況

市町	常住人口	転入者数 注)※1	転出者数 注)※2	転入・転出 超過数	転入・転出 超過率
	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)
三重県	1,770,254	98,571	103,203	-4,632	-0.3
津市	274,537	29,127	28,269	858	0.3
四日市市	305,424	32,478	31,007	1,471	0.5
伊勢市	122,765	10,061	11,825	-1,764	-1.4
松阪市	159,145	12,678	14,275	-1,597	-1.0
桑名市	138,613	14,374	14,856	-482	-0.3
鈴鹿市	195,670	19,760	19,024	736	0.4
名張市	76,387	6,007	7,174	-1,167	-1.5
尾鷲市	16,252	1,329	1,871	-542	-3.3
亀山市	49,835	5,404	5,037	367	0.7
鳥羽市	17,525	1,448	2,162	-714	-4.1
熊野市	15,965	1,456	1,763	-307	-1.9
いなべ市	44,973	5,383	4,799	584	1.3
志摩市	46,057	2,224	3,986	-1,762	-3.8
伊賀市	88,766	8,651	8,278	373	0.4
木曾岬町	6,023	566	592	-26	-0.4
東員町	25,784	3,037	2,360	677	2.6
菰野町	40,559	4,407	3,658	749	1.8
朝日町	11,021	1,473	1,196	277	2.5
川越町	15,123	2,823	2,532	291	1.9
多気町	14,021	1,187	1,436	-249	-1.8
明和町	22,445	2,187	2,015	172	0.8
大台町	8,668	727	886	-159	-1.8
玉城町	15,041	1,497	1,484	13	0.1
度会町	7,847	496	728	-232	-3.0
大紀町	7,815	433	803	-370	-4.7
南伊勢町	10,989	417	1,226	-809	-7.4
紀北町	14,604	929	1,367	-438	-3.0
御浜町	8,079	724	927	-203	-2.5
紀宝町	10,321	861	1,240	-379	-3.7

注)不詳補完値による

※1 市町の転入者数は、県内他市町から、他県から、国外からの転入者数の合計

※2 市町の転出者数は、県内他市町へ、他県への転出者数の合計

4 三重県への転入の状況

転入者の多い都道府県（転入元）をみると、愛知県が21,271人と最も多く、次いで大阪府（7,720人）、東京都（5,397人）、神奈川県（4,123人）、岐阜県（3,767人）などとなっています。

男女別にみると、男性は愛知県が12,362人と最も多く、次いで大阪府（4,672人）、東京都（3,492人）、神奈川県（2,792人）、岐阜県（2,149人）などとなっており、女性は愛知県が8,909人と最も多く、次いで大阪府（3,048人）、東京都（1,905人）、岐阜県（1,618人）、神奈川県（1,331人）などとなっています。

転入超過は、和歌山県が348人と最も多く、次いで岐阜県（317人）、北海道（185人）などとなっています。

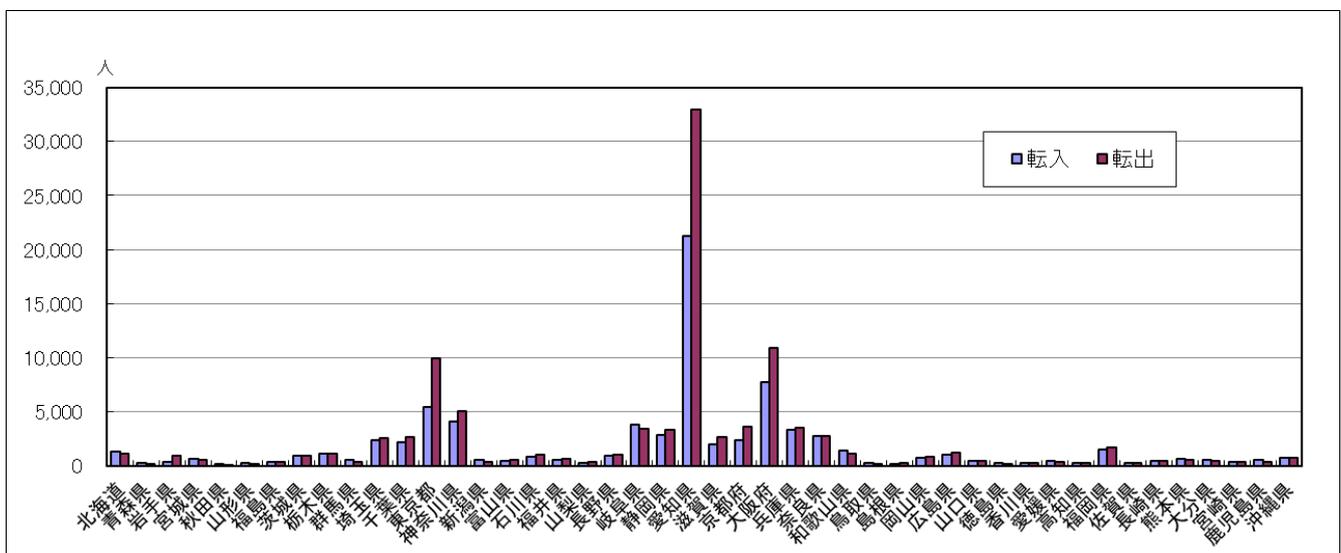
5 三重県からの転出の状況

転出者の多い都道府県（転出先）をみると、愛知県が32,989人と最も多く、次いで大阪府（10,877人）、東京都（9,985人）、神奈川県（5,047人）、京都府（3,594人）などとなっています。

男女別にみると、男性は愛知県が17,730人と最も多く、大阪府（5,652人）、東京都（5,595人）、神奈川県（2,946人）、静岡県（2,112人）などとなっており、女性は愛知県が15,259人と最も多く、次いで大阪府（5,225人）、東京都（4,390人）、神奈川県（2,101人）、京都府（1,733人）などとなっています。

転出超過は、愛知県が6,350人と最も多く、東京都（2,485人）、大阪府（2,177人）、神奈川県（770人）、京都府（765人）などとなっています。

図－2 都道府県別の転入・転出者数



表－３ 男女別転入・転出者数の状況（他県・国外）

男女、 都道府県	総数			男			女		
	転入者数	転出者数	転入超過	転入者数	転出者数	転入超過	転入者数	転出者数	転入超過
総数	98,571	103,203	-4,632	59,676	58,471	1,205	38,895	44,732	-5,837
他県から	79,849	103,203	-23,354	49,206	58,471	-9,265	30,643	44,732	-14,089
北海道	1,276	1,091	185	866	676	190	410	415	-5
青森県	265	162	103	192	111	81	73	51	22
岩手県	376	947	-571	267	701	-434	109	246	-137
宮城県	673	516	157	492	332	160	181	184	-3
秋田県	176	105	71	121	78	43	55	27	28
山形県	220	154	66	152	106	46	68	48	20
福島県	385	337	48	272	241	31	113	96	17
茨城県	897	956	-59	637	629	8	260	327	-67
栃木県	1,115	1,090	25	759	725	34	356	365	-9
群馬県	516	369	147	356	257	99	160	112	48
埼玉県	2,354	2,565	-211	1,669	1,505	164	685	1,060	-375
千葉県	2,146	2,682	-536	1,417	1,549	-132	729	1,133	-404
東京都	5,397	9,985	-4,588	3,492	5,595	-2,103	1,905	4,390	-2,485
神奈川県	4,123	5,047	-924	2,792	2,946	-154	1,331	2,101	-770
新潟県	514	401	113	346	280	66	168	121	47
富山県	480	556	-76	307	373	-66	173	183	-10
石川県	848	987	-139	557	645	-88	291	342	-51
福井県	533	652	-119	340	466	-126	193	186	7
山梨県	275	337	-62	168	218	-50	107	119	-12
長野県	922	1,008	-86	555	632	-77	367	376	-9
岐阜県	3,767	3,450	317	2,149	1,958	191	1,618	1,492	126
静岡県	2,815	3,338	-523	1,745	2,112	-367	1,070	1,226	-156
愛知県	21,271	32,989	-11,718	12,362	17,730	-5,368	8,909	15,259	-6,350
滋賀県	1,984	2,690	-706	1,180	1,630	-450	804	1,060	-256
京都府	2,345	3,594	-1,249	1,377	1,861	-484	968	1,733	-765
大阪府	7,720	10,877	-3,157	4,672	5,652	-980	3,048	5,225	-2,177
兵庫県	3,305	3,552	-247	2,063	1,907	156	1,242	1,645	-403
奈良県	2,791	2,751	40	1,559	1,341	218	1,232	1,410	-178
和歌山県	1,429	1,081	348	729	588	141	700	493	207
鳥取県	266	205	61	168	149	19	98	56	42
島根県	213	258	-45	121	189	-68	92	69	23
岡山県	698	830	-132	438	521	-83	260	309	-49
広島県	1,049	1,249	-200	665	849	-184	384	400	-16
山口県	495	441	54	319	275	44	176	166	10
徳島県	231	200	31	143	115	28	88	85	3
香川県	255	306	-51	147	205	-58	108	101	7
愛媛県	423	400	23	270	267	3	153	133	20
高知県	259	244	15	168	149	19	91	95	-4
福岡県	1,531	1,671	-140	1,043	1,052	-9	488	619	-131
佐賀県	297	277	20	191	167	24	106	110	-4
長崎県	411	412	-1	260	257	3	151	155	-4
熊本県	611	528	83	409	322	87	202	206	-4
大分県	529	423	106	341	257	84	188	166	22
宮崎県	366	384	-18	211	231	-20	155	153	2
鹿児島県	554	388	166	319	230	89	235	158	77
沖縄県	743	718	25	400	392	8	343	326	17
国外から	18,722	-	-	10,470	-	-	8,252	-	-

※不詳補完値による

6 国外からの移動の状況

国外からの転入者数を国籍別にみると、ベトナムが4,368人と最も多く、次いで中国(2,100人)、ブラジル(2,061人)、フィリピン(976人)、インドネシア(606人)などとなっています。

常住者(1,770,254人)に占める国外からの転入者数(18,722人)の割合は1.1%で、東京都(1.5%)、愛知県(1.2%)に次いで高くなっています。

表-4 国外からの転入者数の状況

男女、国籍	総数	男	女
総数 注)	18,722	10,470	8,252
外国人	12,550	6,715	5,835
韓国, 朝鮮	84	52	32
中国	2,100	671	1,429
フィリピン	976	502	474
タイ	567	309	258
インドネシア	606	406	200
ベトナム	4,368	2,691	1,677
インド	42	38	4
ネパール	179	79	100
イギリス	7	5	2
アメリカ	78	38	40
ブラジル	2,061	1,078	983
ペルー	208	109	99
その他	1,274	737	537
日本人	2,338	1,400	938
外国人・日本人の別「不詳」	3	2	1

注)総数は不詳補完値であり、年齢及び5年前の常住地「不詳」を含む